

ともえ がわ たん けん 巴川探検マップ(麻機遊水地)

遊水地を整備したら、整備前の田んぼの中に埋まっていた種が掘り起こされて、色々な植物が見られるようになったよ。また、大きな池ができて、たくさんの野鳥も見られるようになったんだ。



第4工区



川の日イベント



レンコン掘り

沼地を活かしたハス畑では、真冬に収穫期を迎えるよ。夏には、明け方からお昼の短い間だけ、きれいな大きな花を咲かせるよ。

一年中



カワセミ(カワセミ科)



キジ(キジ科)

春



アリアケスミレ(スミレ科)

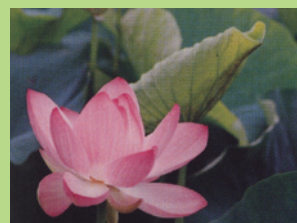


チュウサギ(サギ科)

夏



タコノアジ(ベンケイソウ科)



ハス(スイレン科)

秋



ミズアオイ(ミズアオイ科)



サクラタデ(タデ科)

冬



カモの仲間(カモ科)



コミズク(フクロウ科)

- 公園予定地
- ウォッチングポイント
(植物・野鳥・昆虫が見られる)
- トイレ
- バス停
- 駐車場
- しばあげ
- 越流堤

しばあげ漁

秋に葉のついた枝を沼に沈め、水温が下がって魚が集まったところで枝をそっとあげながら、待ち受けた網で魚を捕まえる、伝統漁法だよ。



麻機遊水地へ行くには…

第1工区へは

新静岡13番乗り場、こども病院線に
乗車し、こども病院バス停で下車

第2工区へは

新静岡13番乗り場、こども病院線に
乗車し、加藤島バス停で下車

第3工区へは

新静岡13番乗り場、こども病院線に
乗車し、流通センター入り口バス停で下車

第4工区へは

新静岡16番乗り場、大浜麻機線の麻
機行きか、麻機北行きに
乗車し、草場バス停で下車

巴川探検マップ 上流から中流



沼の婆さん

昔、あるところで小霞という女の子が生まれました。母親がすぐに亡くなったので、小霞はおばあさんに育てられました。ある夏、おばあさんが病気にかかってしまい、心配した小霞は浅間様に毎日お参りに行くことにしました。ある日、お参りに行く途中で川を渡ろうとした小霞は、カップにさらわれてしまいました。それを聞いたおばあさんは竜神に姿を変え、カップを退治して沼の守護神になろうとして、小霞と同じ水底に身を沈めました。不思議なことに、次の年から沼には、法器草と呼ばれる霊草が育ち、村人はそれを掘って食糧にしました。村人は、「あのおばあさんがこの不思議な草を沼に生やしてくださったのじゃ」といって、おばあさんの霊を諏訪神社に祀りました。

巴川探検マップ(下流)

ゆったりと流れる下流には、潮水と一緒に、
海の生き物も入り込んでくるよ。河口の近くでは、
堤防の淵に干潟に似た環境も見られるよ！

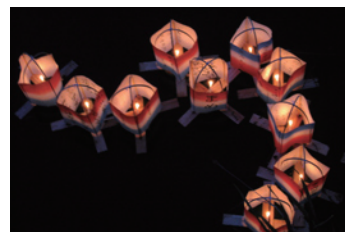
青色の濃いところまで
海の水が入ってくるんだよ。

5km 付近



のうしあし 能島橋から下流を見た様子

とうろう流し



江戸時代から続く、伝
統的なお祭りだよ。毎
年7月に稚児橋の辺り
で行われているよ。



オイカワ (コイ科)



カマツカ (コイ科)



チチュウカイミドリガニ
(ワタリガニ科)

巴川には橋が
いっぱいあるね



河口付近



はなはし 羽衣橋から上流を見た様子

こうしゅうかいまいおき せき ひ 甲州廻米置場の石碑



みなとばし 港橋のところに、今も
せき ひ のこ 石碑が残されているよ

巴川
上流へ

和
田
川
山
原
川

能
島
橋

海から
約5km

JR東海道
新幹線

親水護岸

大
沢
川

サ
ク
ラ
並
木

清水入江小

シマドジョウ (ドジョウ科)

巴
川
橋



アブラハヤ (コイ科)

稚
児
橋

柳
橋

東海道線

清水浜田
親水公園

静岡鉄道

てい ぼう 絵のある堤防



みなとばし ふじみばし と
港橋と富士見橋の間で撮っ
た写真だよ。他にも巴川の
下流の堤防にはたくさん絵
が描かれているよ！

新清水駅

千
歳
橋

萬
世
橋

八
千
代
橋

水
神

羽
衣
橋

富
士
見
橋

港
橋

清水港

絵のある堤防

モ
ク
ズ
ガ
ニ

(イワガニ科)

ス
ズ
キ

(スズキ科)

ボ
ラ

(ボラ科)

チ
チ
ブ

(ハゼ科)

ク
サ
フ
グ

(フグ科)

ク
ロ
ベ
ン
ケ
イ
ガ
ニ

(イワガニ科)

まめ ち ひき 豆知識

ち こ ばし かつ ぱ 稚児橋の河童

巴川にはじめて橋がかけられたときに、にぎやかにわたり初めが行われることになり、
ある老夫婦が選ばれました。二人が橋を渡ろうとすると、おかっぱ頭の男の子が現れ、
渡ってしまいました。そして男の子はそのまま府中(現在の静岡)の方へ歩いていってしま
いました。実はその男の子は巴川に住む
河童だったのです。はじめはびっくりしてい
た人々も、男の子は神の使いに違いないと
喜び、その橋を「稚児橋」と名づけました。



もう一度「身近な川」へ

みつける

大切な植物や水鳥、昆虫なども
見られるようになったよ。

観察会

麻機遊水地では、野鳥や植物
の観察会を開いているよ。みん
なもぜひ参加してみよう!



守る

川のまわりの環境調査や草かり、
ごみ拾いなどを行っているよ。



みんなもぜひ
ぼくたちの川へ
あそびにきてね!

川へ出かける時は…

- ・雨がふったときには、川の水が急に増えることがあるよ。水辺から離れよう。
- ・植物が生えて、陸と水面の見分けがつかないところもあるよ。水辺の観察には十分に注意しよう。
- ・生きものは大切にアツかい、観察し終わったら、元の場所へ返そう。他の場所の生き物や、飼っていた生き物を放すのはやめよう。
- ・ごみは持ち帰ろう。
- ・遊水地では、川から水が流れこむ直前に、回転灯やサイレンによる警報が流れるよ。そのようなときにはすぐに遊水地の外に出よう。



学ぶ

巴川や麻機遊水地ではいろんなイベントがおこなわれているよ。
毎年7月7日「川の日」には、巴川流域の治水対策や、自然環境の
様子を紹介するイベントが麻機遊水地で開かれているんだ。



2月には「る・く・る」で、川や水辺で活動している人たちが、川自慢や活動の楽しさ、成果を発表する「川自慢大賞」を開催しているよ。みんなも自分たちの「川自慢」を見つけて参加しよう!

P22の解答

Q1:Aが正解だよ。Aはメダカで、絶滅の恐れが心配されているよ。Bはカダヤシといってメダカに似ているけどメダカよりやや大きく、北アメリカ原産の外来種だよ。

Q2:Aが正解だよ。Aはミズアオイで、絶滅の恐れが心配されているよ。Bはホテイアオイといって熱帯アメリカ原産で、麻機遊水地の池の部分では大繁殖して困っているんだ。